

上野原市洪水ハザードマップ

※既刊の土砂災害ハザードマップもご参照ください。
お問い合わせ先：上野原市役所【代表】TEL 0554-62-3111【危機管理室危機管理担当】TEL 0554-62-3145 令和6年3月作成

●洪水ハザードマップについて

桂川周辺地域について、山梨県が指定した「浸水想定区域」を色分けして記載しております。桂川が、おおむね1000年に一回降ると予想される雨量により増水し、溢水や堤防が決壊した場合等の洪水氾濫予想（令和4年9月山梨県が公表）に基づいて、浸水の範囲とその深さを示しております。台風や大雨などの河川の氾濫の恐れがあるときは、高齢者等避難、避難指示が出ますが、各地域での雨の降り方が異なりますので、日頃から家の周りの浸水状況に注意し、危険と判断したら、早めの自主避難をしましょう。

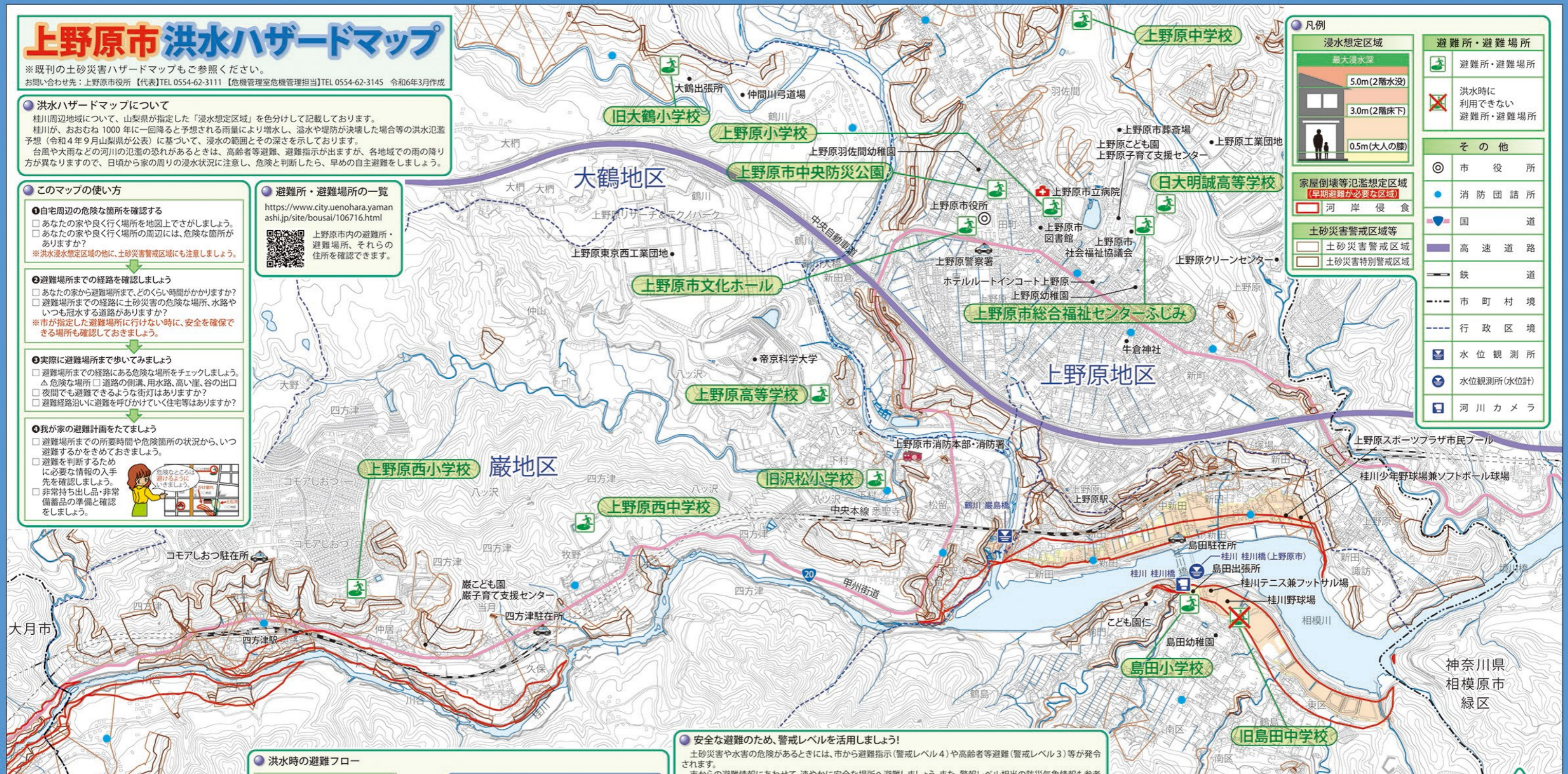
●このマップの使い方

- 自宅周辺の危険な箇所を確認する**
 - あなたの家や良く行く場所を地図上でさがしましょう。
 - あなたの家や良く行く場所の周辺には、危険な箇所がありますか？
 - ※洪水浸水想定区域の他に、土砂災害警戒区域にも注意しましょう。
- 避難場所までの経路を確認しましょう**
 - あなたの家から避難場所まで、どのくらい時間がかかりますか？
 - 避難場所までの経路に土砂災害の危険な場所、水路やいつも冠水する道路がありますか？
 - ※市が指定した避難場所に行けない時に、安全を確保できる場所も確認しておきましょう。
- 実際に避難場所まで歩いてみましょう**
 - 避難場所までの経路にある危険な場所をチェックしましょう。
 - △ 危険な場所 □ 道路の側溝、用水路、高い崖、谷の出口
 - 夜間でも避難できるような街灯はありますか？
 - 避難経路沿いに避難を呼びかけていく住宅等がありますか？
- 我が家の避難計画をたてましょう**
 - 避難場所までの所要時間や危険箇所の状況から、いつ避難するかをきめておきましょう。
 - 避難を判断するために必要な情報の入手先を確認しましょう。
 - 非常持ち出し品・非常備蓄品の準備と確認をしましょう。

●避難所・避難場所の一覧

<https://www.city.uenohara.yamanashi.jp/site/bousai/106716.html>

上野原市内の避難所・避難場所、それらの住所を確認できます。



凡例

浸水想定区域

- 最大浸水深
- 5.0m(2階水没)
- 3.0m(2階床下)
- 0.5m(大人の膝)

家屋倒壊等氾濫想定区域
(早期避難が必要な区域)

- 河岸侵食

土砂災害警戒区域等

- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域

避難所・避難場所

- 避難所・避難場所
- 洪水時に利用できない避難所・避難場所

その他

- 市役所
- 消防団詰所
- 国道
- 高速道路
- 鉄道
- 市町村境
- 行政区境
- 水位観測所
- 水位観測所(水位計)
- 河川カメラ

●上野原市からの情報提供

上野原市の災害関連情報や防犯情報など、防災行政無線の放送内容をメール、LINEでお知らせします。

行政防災うえのはらメール

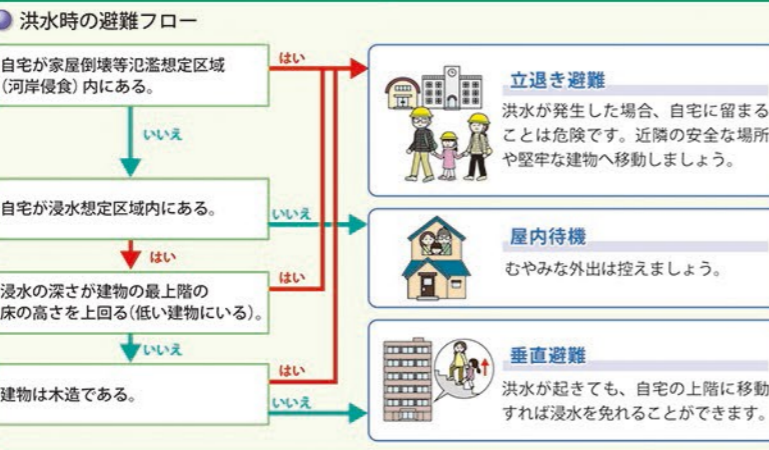
行政防災うえのはらメールの登録方法

1. 次の登録用メールアドレスに、件名・本文を入力せずメールを送信してください。
2. 返信されたメールに記載されたアドレスからインターネットへ接続
3. 設定内容「メールアドレス」を確認し、「登録」をクリック
4. 登録完了メールが届けば登録完了

上野原 防災ライン

上野原市公式 LINE からの受信設定方法

1. LINE で友だち追加
2. 友だち追加後、「防災・緊急情報」の受信設定



●早期に避難が必要な区域

河岸侵食

家屋が倒壊するような「河岸侵食」が発生するおそれがある区域です。地面が削られ家屋は建物ごと崩落するおそれがあるため、早期の立退き避難が必要です。

●安全な避難のため、警戒レベルを活用しましょう!

土砂災害や水害の危険があるときは、市から避難指示(警戒レベル4)や高齢者等避難(警戒レベル3)等が発令されます。市からの避難情報にあわせて、速やかに安全な場所へ避難しましょう。また、警戒レベル相当の防災気象情報も参考にしましょう。

△ 避難にあたっては、あらかじめ指定された避難場所へ向かうことに加わらず、川や崖から少しでも離れた、近くの頑丈な建物の上層階に避難するなど、その時点で最善の安全確保行動をとることも重要です。

●警戒レベル

警戒レベル	状況	みなさんがとるべき行動	避難行動をとる際に参考とする防災気象情報等
5 緊急安全確保 ^{※1}	災害発生または切迫	命の危険 直ちに安全確保!	・大雨特別警報 ・氾濫発生情報
~~~~~ <警戒レベル4までに必ず避難!> ~~~~~			
4 避難指示	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	・土砂災害警戒情報 ・危険度分布 ^{※2} 「非常に危険」 ・氾濫危険情報
3 高齢者等避難	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難	・大雨警報(土砂災害) ・危険度分布「警戒」 ・洪水警報 ・氾濫警戒情報
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	・危険度分布「注意」 ・氾濫注意情報 ・大雨注意情報・洪水注意情報
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報(警報級の可能性)

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではない  
※2 危険度分布は気象庁が公表している土砂災害、浸水害、洪水災害の危険度の高まりを面的に表示したものの

**●マイ・タイムラインの作成**

**上野原 マイタイムライン**

マイ・タイムラインとは、大雨や台風の接近にそなえて、「いつ」「何をやるのか」を整理した個人の防災計画です。自分(家族)がとる行動を時系列に整理し、あらかじめ取りまとめておくことで、自分(家族)の行動のチェックリスト、または判断サポートツールとして役立てることができます。

**●水位観測所、河川カメラの情報**

**川の防災情報**

<https://www.river.go.jp/index>  
水位情報や監視カメラの映像などが見れます。

**山梨県総合河川情報システム**

<http://www3.pref.yamanashi.jp/yamanashiweb/>  
県内の雨量・水位情報がリアルタイムで確認できます。

